

マジアアラモード

魔法少女まどか☆マギカ/マジアレコード/その他関連作品 ぷちしあん(プチオンリー)

ぷちしあん主催レポート

1. イベントデータ
2. 開催までの経緯
3. 開催前に考えたこと
4. 感想、反省点
5. おわりに

1. イベントデータ

■ イベント詳細

開催：Elysian39

日程：2020/8/16（日）

会場：札幌市民交流プラザ 3階 クリエイティブスタジオ

■ 開催概要

ジャンル：魔法少女まどか☆マギカ/マジアレコード/その他外伝作品

主催：愛川弥子（サークル名「やこにわ」）

■ 参加サークル

C01 居待月 様

C02 ルート85 様

C03 ねじめがね 様

C04 やこにわ（主催）

Z02 あんこバターの毒 様

Z03 おつり600円 様

計6サークル（直接4、委託2）

■チラシ

300枚印刷、約50枚ずつを下記店舗様に置いていただきました。

- ・アニメイト札幌店
- ・メロンブックス札幌店
- ・とらのあな札幌店

このほか、Elysian38のチラシ置き場やサークルスペースで配布を行いました。

■記念誌

「北海道×魔法少女をテーマにした作品」と「札幌近郊のガイド」を掲載したイベント記念誌を作成し、主催のスペースで頒布しました。

なるべくたくさんの方に見ていただけるよう、価格を抑えた作りをしています。

参加者：主催含め5名

仕様：A5サイズ/表紙・裏表紙含め12ページ/表紙カラー・本文モノクロ/中綴じ

頒布価格：200円

■当日企画

今回は感染症対策によりイベント全体で自粛傾向にあったため、本ぷちしあんの当日企画は断念することにしました。

(できていたら、マギレコ風ディスク絵合わせかガチャ企画をやるつもりでした)

2.開催までの経緯

1月14日 イベント開催の計画を立て始める

1月16日 告知用Twitter開設。イベント開催をにおわせる。

1月19日 マギアラwebサイト&チラシ完成。

ぷちしあん開催申請を行う。

2月4日 Elysian39の申し込み受付開始に伴い、マギアラも申し込み受付開始。

2月18日 マギアラ公式Twitterにて、不定期連載 マギアラ同人講座連載開始。

-情勢の悪化により低速更新期間-

5月24日 イベント記念誌の参加者募集を始める。

6月7日 情勢を見て保留にしていたチラシの設置をようやく行う。

6月9日 マギアラ同人講座、惜しくも最終回。

サークル参加申し込みの方法を紹介するまで4ヶ月かかってしまう。

(本当は投稿頻度を上げてもうちょっと続けたかったのですが、積極的な宣伝活動を自粛した結果このような形になってしまいました。悔しい)

6月10日 サークル参加申し込みまで1ヶ月を切っていることに気づき、

Twitterでアナウンスを行う。

6月27日 Twitterで再度サークル参加申し込みの締め切りアナウンスを行う。

7月3日 サークル参加申し込み締め切り。

以降イベントまで週1ペースでカウントダウンと宣伝を行う。

(一般参加向けの持ち物紹介、Elysian公式のアナウンスを抜粋して紹介など)

3.開催前に考えたこと

■開催のきっかけ

「北海道でもまどマギ・マギレコオンリーやってほしい」という意見を聞いたのがきっかけだったと思います。

また、私が同人を始めてから約10年経っていたので、「ぷちしあんくらいならイベント主催いけんじゃね?」という気持ちから勢いで企画を立てました。

開催までの経緯にある通り、計画から1週間程度で開催までの準備と開催申請を行っています。

■問題点からターゲット層と企画を考える

いざ開催しようと思いついたものの、いくつか問題点がありました。

- ・イベントの開催日が8/16(日)でお盆時期に被る。
- ・現在道内在住で活動されているまどかサークルさんは少ない。

道内だけでなく本州からもイベント参加していただける方を集めようと思ったのですが、上記の問題点から外から人を呼ぶのは困難だと考えました。

そのため、**問題点をもとにターゲット層を絞る**ことにしました。

- ・お盆時期に被る→旅費が高つく可能性がある→道外からの参加者を募るのは難しそう→道内在住の参加者をメインに集める。
- ・道内のまどかサークルさんが少ない→そもそもまどかor同人を知らない→イベントの認知度を上げて興味を持ってもらう/イベントをきっかけに興味を持っていただく

=道内在住の方をメインターゲットとし、作品あるいは同人を知るきっかけとなるイベントにする

それから、ターゲット層をもとに企画の内容を考えました。

- ・開催地である札幌市以外にお住まいの方が、イベントついでに観光もできるよう記念誌にガイドのページをつける（他にも、イベント目的だけだとご家族の許可を得られない可能性もあるので、観光も提案できると良いのかな？と思いました）
- ・告知Twitterを活用し、「同人って聞いたことあるけどよくわからない…」という方向けにアピールをする

実際はコロナの影響で予定していたアピールがうまくいかなかったり、嬉しい点だと本州からのご参加いただく方もいらっしゃいましたが、宣伝の方針を固めておく告知の準備が楽だったので、ターゲット設定はやっておいて損はないかと思いました。

4.感想、反省点

■記念誌をジャンル外の方にも手に取っていただいた

まどまぎやまぎレコジャンルで活動されていない方にも、観光ガイドの部分を面白がって手に取っていただくことができました。

ジャンル自体に興味を持っていただいたかは不明ですが、まず第一の難関である「本を手にとっていただくこと」はクリアできたのでよかったと思っています。

■サークルさん向けの工夫が足りなかった

オールジャンルイベント内のプチオンリーなので、もう少しサークル参加していただいた方に「オンリーに参加した」という気分を味わっていただけの工夫ができればよかったです。

- ・ぷちしあん統一のステッカーや卓上ポップアップなどを用意
- ・イベント中も宣伝用Twitterを活用し、サークルさんと連携して企画を用意 など

■開催前に考えていた「作品を知るきっかけ」をあまり準備できなかった

イベントの1週間後にアプリゲームが3周年を迎えるので、作品を知らない方にもこれから布教できる何かを作っておけばよかったと思いました。

- ・作品布教チラシの作成
- ギリギリで準備してましたがギリギリすぎて間に合わず…。

絶対出すという気持ちを固める意味でも、人に手伝って貰えばよかったかも。

とくに**プチオンリーイベント**はジャンルに特化したオンリーイベントと異なり、**ジャンル外の方に興味を持ってもらう機会が作れるというメリットがある**と思います。このメリットをあまり活かせなかった…。

5.おわりに

ぷちしあん、どんどんやっつけていこう。

この一言に尽きます。

ぷちしあんのメリットはなんと言っても面倒な部分は全部おまかせできてしまうところです。

本来イベントを開催するには、1年くらい前から会場を抑えたり、チラシやパンフレット制作、他にも事務的な作業が発生します。あとはイベント内で問題が起きれば法的な責任も発生しますし、あと…金。

好きなジャンルのオンリーイベントをやりたくても、なかなか簡単にはできないことだと思います。ふだんサークル活動をしている方なら尚更ですね。

(大金さえあれば札束で人を叩いて動かすことができるのですが、現実的ではないですよ)

実際に今回のマジアラに関して私が行った作業は以下のとおりです。

- ・チラシ制作
- ・チラシを店舗に置きに行く
- ・webサイト作成 (※)
- ・サークルリスト作成 (※)
- ・パンフレットの紹介ページ作成 (※)

※の部分はElysianサイドで指定があった作業ですが、今後のイベントでは条件が緩和されているようなので、もっと楽になるかと思います。

(なお、コミュ障的にはチラシを店舗に置きに行くところがネックでしたが、今回伺った店舗さんは優しく対応してくださったので安心でした)

さあ、これでぷちしあんの開催がどれだけ楽なものかわかりいただけましたでしょうか。

むしろ逆に「え？ こんなにやることないんだったら主催やる意味なくね？」と思われる方もいらっしゃるかと思います。

ここでポイントとなるのが「宣伝」です。

ぷちしあんにどれだけ人を呼べるか、ここは主催の力量にかかっていると思います。

今回はコロナの影響でイベントでのチラシ配布などがほぼできなかったのも、ネット上での告知に徹していました。

告知の際は、なるべく画像を添付するよう心がけていました。

漫画にしてみたり、デフォルメにしてみたり、余裕がないときはフォロワーさんに協力してもらって作っていただいたり……。

これには文字だけより画像付きのツイートのほうが注目されやすい以外に、RTしていただくチャンスが生まれるという理由があります。

文字だけの情報だとイベントへ参加できない方には関係のないツイートになってしまいますが、画像をつけると、イベントには参加できなくても漫画やイラストだけでも気に入った方がRTをしてくれて、他のジャンル好きさんへの宣伝に繋げることができます。

終了後のアンケートでもTwitterの告知を見てご参加いただいた方が多くいらっしゃったので、この方法は有効なのではないかと思いました。

それからもう一つ、「ぷちしあん側からのアナウンス」を大事にしました。

親イベントであるElysianの中のぷちしあんという位置付けなので、普段プチオンリーに参加慣れていない方だと、参加方法が少し特殊で混乱するのではないかと考えました。

とくにぷちしあん経由でElysianに参加した方だと、ぷちしあん側で告知している情報をメインで確認している可能性を考えたため、情報の確認漏れが起きないようにElysian側で重要なお知らせが出た場合にはこまめにツイートしたり、サークル参加者向けにはメールを送ってご案内しました。

(RTのみだとお知らせを見逃す可能性があるのも、概要を説明したり、引用リツイートで確認を促すように心がけました)

このように、ぷちしあんから側から参加者へのまめな「告知」「アナウンス」が参加者を集める大事なポイントになると思っています。

と、長々語ってしまいました……。

今回はコロナ禍の中でのイベント開催となり悔いの残る部分もありましたが、もう少し情勢がいい方向に向かえば、今回の反省をもとにリベンジ開催したいです。

ご協力・ご参加いただいた皆様、エリシアンオフィス様、まことにありがとうございました。

愛川 弥子